

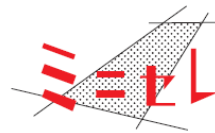


公益財団法人愛知県文化振興事業団

2019年4月10日(水)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

報道各位



(C) 大洞博靖



(C) 神山貞次郎

笠井叡 『日本国憲法を踊る』

平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。
さて、見出しのとおりプレスリリースを送付いたします。
ご多忙中恐縮ですが、ご一読の上、ご取材等いただければ幸いです。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(唐津)
〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541
Mail: mkt@aaf.or.jp <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>



日本における舞踏界の第一人者が憲法をテーマに踊る！

4月21日(日)に舞踏公演『日本国憲法を踊る』を小ホールで上演します。

出演は、舞踏の創始者である土方巽や国際的な舞踏家である大野一雄らと親交を深め、国内外で約50年以上にわたり舞踏の第一線を走り続ける笠井勲です。

本作は、平成25年10月に大野一雄の名を冠した現代芸術の祭典「大野一雄フェスティバル2013」(神奈川県)で初演され、多くの賞賛を浴びました。さらに作品およびこれまでの創作活動が国に評価され、笠井は、平成25年度(第64回)芸術選奨の舞踊部門文部科学大臣賞を受賞。それから毎年、憲法記念日の前後に本作を上演し続けています。

きっかけは「身体から生まれてくる言葉を踊りたい」というインスピレーションと改憲への世論意識の高まりが重なったことでした。観る人に時代も国境も超え、普遍の人間性を探っていただきたいという考えの境地から生まれたのが、「憲法」を踊ること。現行の憲法に影響を与えたとされるフランス人間宣言をはじめ、古事記、三島由紀夫の「英霊の声」、ドイツ語による母と子の祈り、そして日本国憲法等を朗読(ろうしょう)しながら、笠井がドイツで学んだ身体表現の礎になるオイリュトミー思想やモダンダンス、バレエ、舞踏などがちりばめられています。鑑賞にあたり「反対や賛成といった前に、己の身体でダンスと言葉を体感してもらいたい」と、笠井は語っています。

平成の終わりに、本作を通して憲法に対する考えを深めてみてはいかがでしょうか。

公演情報

公演名 | 笠井勲『日本国憲法を踊る』

日時 | 2019年4月21日(日) 15:00 開演
※開場時間は公演開演 15 分前

会場 | 愛知県芸術劇場 小ホール

出演 | 構成・演出・出演: 笠井 勲 朗唱: 原仁美、山口奈緒子

入場料金 | 全席自由・整理番号付き 一般 2,800 円(当日 3,000 円) U25 1,000 円

『俺が代』と『日本国憲法を踊る』セット券 5,000 円(前売のみ)

※ U25 は公演日に 25 歳以下対象(要証明書)

※ 3 歳以下入場不可

※ セット券は前売りのみ、愛知県芸術劇場オンラインチケット サービス及び
愛知芸術文化センタープレイガイドにて取扱い。

※ ご来場にあたり車椅子のご利用やお手伝いが必要なお客さまは
事務局(TEL 052-971-5609)までご連絡ください。

発売日時 | 発売中

販売場所 | ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

○愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430

※平日 10:00-19:00 土日祝休 10:00-18:00 (月曜定休/祝休日の場合、翌平日)

○チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 492-924)

<購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。>

託児サービス | 開場から終演までトットメイトによる託児サービスを実施します(有料・要予約)。

対象: 満1歳以上の未就学児

料金: 1名につき 1,000 円(税込)

申込締切: 4月14日(日)

お申込み・お問合せ トットメイト TEL 0120-01-6069 (受付時間 9:00~17:00)

主催 | 愛知県芸術劇場

助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

| 独立行政法人日本芸術文化振興会